

ほんかの短歌

花みずき じみにあやかの とてむい じかに咲く じかに散る (4/4月)

しばざくら じみにあやかの 庭に咲く 心の中に咲く 花火 (4/4月)

みけ猫は じみにさね物の うれしうら 人を慰め 食はわすか (4/4月)

盲導犬 じみに^{はたか}いやく 武勇伝 人を励まし むい^お少^おぬ (4/4月)

春ぬし じみにあやかの 中高年 シヤの服は コバルトブルー (4/4月)

春女の^は 寒^は隣^はの差が はげして 選んで^は欲しい 着るもの^は選^んぶ (4/4月)

若きとき 近くに見えた 山々が 年とる程に 遠くに見える (4/4月)

〃 軽^かく見えた コカン箱 年とる程に 重^{かん}く感ずる (4/4月)

〃 禁^かのめた 水一杯 〃 の中^かの^かに 苦^くず (4/4月)

〃 さび^さはなしか 何もなし 年とる程に 黄昏^{たそがれ}の月々 (4/4月)

ふかみどり 山に^はつられて 川々も 急^いき流れる グリーンター (4/5月)

しばざくら たのみもせずに 咲きみだれ 花の^はい^はたん リーチ^は時^は満^ち (4/5月)

〃 〃 〃 心^この^こす^こ間^ま み^みた^たて^てく^くれ^れる (4/5月)

ほんわか 短歌

しげさくら たのみ世すにさきみだれ 心の邪心^{いとし} きよめてぬる (4/5月)

花みずき 豪華にさくら 印象に のぞらないのが 素朴でいな (4/5月)

〃 〃 心もち 大附抱なの^{いとし}が 性に合う (4/5月)

〃 〃 やさしい 音鏡着姿の おぼさんみた (4/5月)

〃 〃 親しめる 見てあきない 深いやすらぎ (4/5月)

八重桜 桃色の花 さきみだれ 心の中に 春が一杯 (4/5月)

〃 〃 ふくらんで やさしい心 胸にひろがる (4/5月)

初夏の今 ^{かた}華麗な衣装で 庭に咲く 妻の愛した シヤクヤク花 (4/5月)

夜中にも ナスコールでよびだすと 看護の女が かきつけてくる (4/5月)

夜9時に ヒツリと消灯 病床で 翌朝おはつき ^{まよ}妄想 (4/5月)

病院の 食事の量は 少なく おやつも無い いつもガツガツ (4/5月)